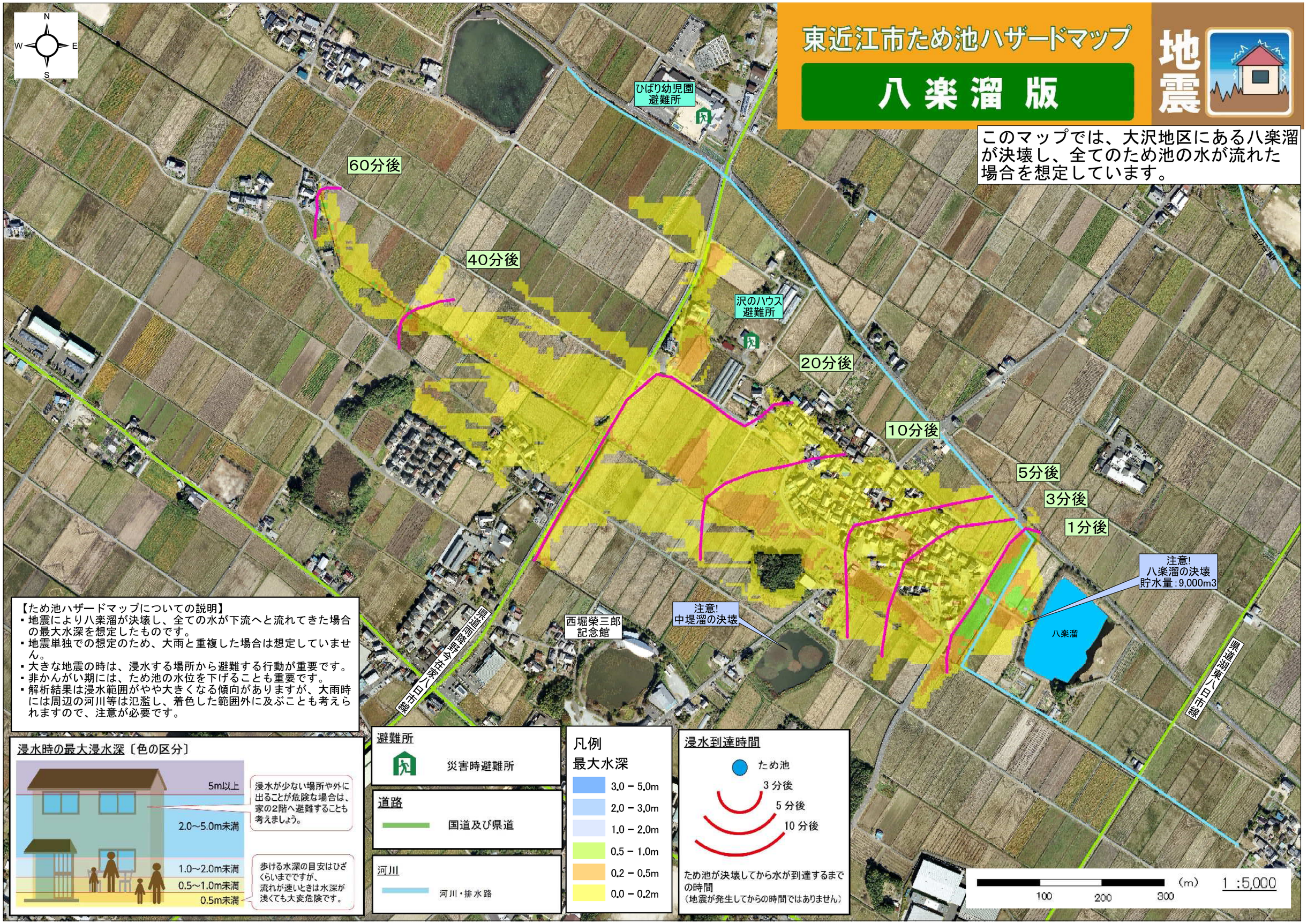
【平成29年作成時点】

東近江市ため池ハザードマップ

八楽溜 版

地震

このマップでは、大沢地区にある八楽溜が決壊し、全てのため池の水が流れた場合を想定しています。



状況に応じた対応を考えよう

大雨が発生した場合

東近江市から発表される避難情報（避難準備情報　避難勧告　避難指示）に従い行動しましょう。
また、雨の降り方や周辺の状況から**"あぶない"と感じたら、自分から進んで早めに避難をしましょう。**

発表される気象情報
（発令基準は危険度の指数による）
➡ 大雨洪水注意報 ／ 大雨洪水警報 ／ 大雨特別警報

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
（1時間に10～20mm）	（1時間に20～30mm）	（1時間に30～50mm）	（1時間に50～80mm）	（1時間に80mm以上）
この程度の雨でも長く続く時は注意が必要です。	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まります。	山崩れ・がけ崩れがおきやすくなり、危険な地域では、避難の準備が必要です。	土石流が起こりやすく、多くの災害が発生します。	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

大きな地震が発生した場合

揺れがおさまったら、ため池のすぐ下流にお住いの方や作業中の方は、高台やため池から離れた場所へ避難しましょう。外への避難が困難な場合は、家の２階のため池とは反対側の部屋へ移動しましょう。

自宅に留まることも選択肢の一つ

浸水の中を避難することはとても危険です。浸水がすでに始まっている場合や、自宅がため池から離れており浸水被害が小さいと予想される場合は自宅に留まり、２階へ避難するということも選択肢の一つです。

家屋の浸水を軽減する方法
『ゴミ袋による簡易水のう』

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。
これをダンボール箱に入れ、連結して使用します。

避難をする時に注意すること

◆ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で右図のような災害も発生している可能性があることに注意して避難しましょう。

「地震のあと」に想定される災害

「大雨のとき」に想定される災害

◆危険な場所は避ける

できるだけ狭い道や塀ぎわ、川や水路の近くなどは避け、安全な広い道を選んで避難しましょう。

◆浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安はひざくらいまでです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理をしないようにしましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

大規模な災害が発生したときの「声の伝言板」です。
安否確認にご利用ください。

1 7 1 にダイヤル（案内が流れます）
- 伝える場合 1 → 録音の案内が流れます
- 聞く場合 2 → 再生の案内が流れます

市外局番 － 被災した家の電話番号

※被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の人は被災地の人の電話番号を市外局番から入力

東近江市 ため池ハザードマップ

八楽溜　版

このマップでは、大沢地区にある八楽溜が決壊し、全てのため池の水が流れた場合を想定しています。

避難経路図

ご自身が避難する際の経路を記入してください。

わが家の防災メモ

いざという時あわてないために、家族の連絡先を記入し、緊急時の集合場所、避難場所を決めておきましょう。

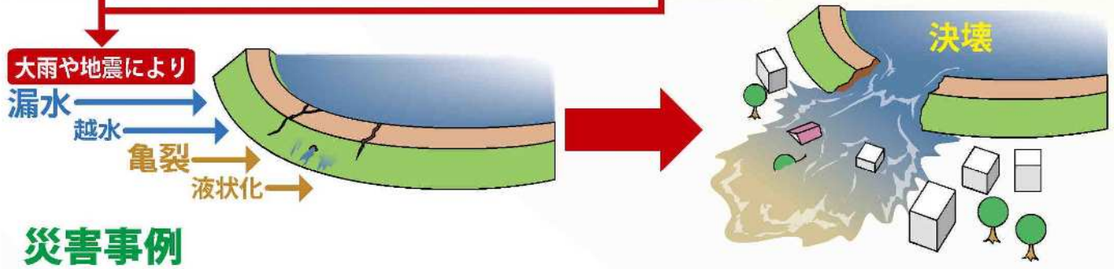
名　前	生年月日	血液型	連絡先

ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因と起こり方

大雨　ため池の水位が急上昇することで、堤防に水が浸透し漏水が発生したり、堤防を越えた水の勢いで浸食されたりして決壊が発生します。

地震　揺れにより堤防に亀裂が生じ、そこから漏水が発生したり、地盤の液状化により堤防が大きく変形したりすることで決壊が発生します。



災害事例

大雨　兵庫県淡路島

平成16年　台風23号

大雨により淡路島内の1,299箇所のため池が被災し、181箇所のため池が決壊しました。

洲本市では、ため池決壊に伴う河川増水により２名の犠牲者が出ています。

地震　福島県須賀川市

東北地方太平洋沖地震（平成23年３月11日）

震度６弱の揺れで、山の上にある藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者８名を出す被害となりました。

- 地震発生から20～30分後に決壊。
- 田植え前で満水状態であった貯水が全て流出。
- 下流の集落に土石流となって押し寄せた。

東近江市 HIGASHIOMI CITY